



“ひと”と“ひと”のつながりを築く
(移住定住の総合的支援体制の構築など)

背景・課題

- 市では、令和2年12月に、「志布志市移住・交流支援センター『Esplanade』」を設置
- 移住から定着までのニーズに、ワンストップで対応・支援し、移住・交流の推進
- 移住の方や地域おこし協力隊などの協力をいただきながら、“志布志”の魅力をPR
- また、これまで、様々な関係機関とも連携しながら事業を実施している

主な取り組み

- 若者・子育て世帯移住支援事業 : 令和6年1月1日以降に本市に転入した要件を満たす若者・子育て世帯に対し、20万円以上の補助金を交付
- 出会いサポート事業 : 結婚希望者の出会いの機会づくり目的としたイベント、セミナーを実施
- 結婚新生活支援事業 : 婚姻を機に、住宅を購入・賃借し、要件を満たす方に、補助金を交付(最大50万円)
- 空き家バンク事業 : 市内の空き家などを「空き家バンク」に登録し、情報提供を行う
- 雇用促進事業 : [他課と連携]市内での雇用機会の創出のため、就職合同説明会などを開催
- 松山地域定住促進住宅用地分譲事業 : [他課と連携]定住促進を図ることを目的に、松山地区で住宅用地を整備



内観は、リラックスできるカフェのような空間で、ワーキングスペース有り

- 一方、高等教育機関の無い志布志市では、**高校卒業後は、進学等により市外流出が多い**

**進学後の地元定着の
機運醸成がカギ!**

事業内容

- 市独自支援として、市内に在住し、奨学金の貸与して返還している方に、**前年度返還額を補助(限度額は、24万円)**
- 令和6年1月1日以降に、住宅を取得した者などを対象に、**最大150万円を補助支援!**



イメージ

この事業のベネフィット(感謝の気持ち)

- 寄附いただいた事業の補助対象者に対し、貴社名などをPR!



若者の地元定着へ!